

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 6 区分
 【発行日】平成20年8月28日(2008.8.28)

【公表番号】特表2008-522923(P2008-522923A)
 【公表日】平成20年7月3日(2008.7.3)
 【年通号数】公開・登録公報2008-026
 【出願番号】特願2007-546683(P2007-546683)
 【国際特許分類】

B 6 5 D 5/40 (2006.01)

【F I】

B 6 5 D 5/40 D

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月8日(2008.7.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

折り込まれたガセット先端部を伴う底壁を有する包装容器において、
 複数の直立する側壁であって、各側壁がそれと隣接する側壁と連続し又は密閉される側壁と、

密閉される頂部と、

密閉される底壁であって、この密閉される底壁が対向する前及び後パネル、中間の対向するガセット・パネル、及び前記前パネルと連続する第 6 のパネルから形成され、前記ガセット・パネルが三角形のパネルを形成するように互いに向かって内向きに折られ、前記三角形のパネルが前記前及び後パネルの内側に配設され、前記ガセット・パネルの端部が互いから離れて折られる先端を切り取られた区域を画成し、前記第 6 のパネルが前記前及び後パネルの間に、且つ前記先端を切り取られた区域の設置面積内にあるように後ろ向きに折られる底壁とを備え、

前記先端を切り取られた区域は互いから所定の距離間隔が開いており、前記第 6 のパネルが前記先端を切り取られた区域の縁部間の距離と等しい又はわずかに短く、且つ前記先端を切り取られた区域の縁部と前記前及び後底部パネルによって画成される設置面積内にある長さを有する、包装容器。

【請求項 2】

前記先端を切り取られた区域が前記三角形のガセット・パネルと前記前及び後パネルの間に形成される、請求項 1 に記載の包装容器。

【請求項 3】

前記前パネルが前記後パネルの上に密閉される、請求項 1 に記載の包装容器。

【請求項 4】

前記包装容器が切妻形態の頂部を有する、請求項 1 に記載の包装容器。

【請求項 5】

前記三角形のパネルがそれらのそれぞれのガセット・パネルの上に横たわるときある角度を画成し、前記第 6 のパネルが前記後パネルの上に横たわるとき前記第 6 のパネルの側縁部がある角度を画成し、前記角度が前記角度より小さい又は等しい、請求項 1 に記載の包装容器。

【請求項 6】

各々がその隣接する側面壁と連続し、又は密閉される複数の直立する側壁と、折り込まれたガセット先端部を伴う密閉される底壁を有する型式のカートン用のブランクであって

、

該ブランクが、

裏面壁パネル、前面壁パネル及び対向する側面壁パネル、前記パネルの各々を隣接するパネルから区切る垂直の切り込み線と、

前記前面、裏面及び側面壁パネルと隣接し且つ連続する複数の頂部パネルであって、前記頂部パネルは垂直の切り込み線によってそれらの隣接する頂部パネルから区切られ、且つ水平の切り込み線によってそれらのそれぞれの側面壁パネルから分離される頂部パネルと、

前記前面、裏面及び側面壁パネルに隣接し且つ連続する複数の底壁パネルであって、前記底壁パネルは垂直の切り込み線によってそれらの隣接する底壁パネルから区切られ、且つ水平の切り込み線によってそれらそれぞれの側面壁パネルから分離され、前記底壁パネルが前パネル、1対の対向するガセット・パネル、後パネル及び前記後パネルと連続する第6のパネルを含み、前記第6のパネルが前記後パネルとの接合部のところで測定されるある長さを有する底壁パネルとを備え、

前記ガセット・パネル各々が折り区域のところで終端する主対角切り込み線を有し、各折り区域は長方形領域から前記ガセット・パネルの縁部に延びる小さな対角切り込み線を有する前記長方形領域で画成され、前記主対角切り込み線は前記ガセット・パネルの縁部から間隔の開いた前記折り区域のところで終端し、

前記ブランクがカートンを形成するように折られ且つ密閉されるとき、前記ガセット・パネルが、互いから所定の距離間隔の開いた1対の対向する先端を切り取られた区域を形成するように折り込まれ、且つ前記第6のパネル長さが前記先端を切り取られた区域の縁部間の距離と等しく又はわずかに短く、且つ前記先端を切り取られた区域の縁部と前記前及び後底部パネルによって画成される設置面積内にある、ブランク。

【請求項7】

前記折り区域の長方形領域が、前記ガセット・パネルの縁部に対して平行な、且つ前記縁部から所定の距離間隔が開いた切り込み線、及び1対の間隔の開いた垂直な切り込み線によって画成される、請求項6に記載のブランク。